



# 2021 水辺のごみ見つけ!

## 全国水辺のごみ調査のご報告



**ご協力ありがとうございました!**



TEL:080-8167-8577  
FAX:0234-28-8191  
MAIL:kawa53@kawagomi.jp



公益財団法人河川財団  
による河川基金の助成  
を受けています。



# 調査結果

調査地域拡大中!

水辺にはたくさんのごみが散乱しています。  
 全国の水辺で3種類のごみの個数調査をしました。  
 水辺のごみの現状を知り、ごみ削減を考えました。

## DATA

調査期間 2021年4月～11月  
 報告件数 701件  
 参加人数 のべ4,338人  
 調査距離 206.38Km

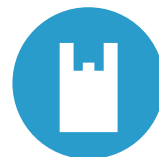
調査地がある  
都道府県  
**34**  
 過去最多



身近な水環境の全国一斉調査と  
 共にたくさんのご報告を頂きました。



飲料ペットボトル  
**27,843本**



レジ袋  
**6,076枚**

	飲料ペットボトル	レジ袋
川	19,562本	3,454枚
海	5,336本	1,169枚
湖沼	2,945本	1,453枚

その他、まち 10件 合計: ペットボトル 83本/レジ袋 57枚/カ...

本調査結果は、毎年、PETボトルリサイクル推進協議会、清涼飲料連合会、日本プラスチック工業連盟等へ提供し、  
**日本の清涼飲料ペットボトルの出荷本数に占めるPETボトルリサイクル率は88.5%です。**  
 PETボトルリサイクル推進協議会

# ありがとうございます

敬称略/順不同/その他個人多数 ☆関連

## 北海道・東北地方

- NPO法人 十勝多自然ネット
- 西江建設株式会社
- イオン秋田中央チアーズクラブ
- 美しい山形・最上川フォーラム☆
- NPO法人パートナーシップオフィス

## 北陸・中部地方

- 岡谷子どもエコクラブ
- 岡谷市環境課
- 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会
- 浜松の海を守る会
- 矢作川環境技術研究会
- 愛知川の会
- 豊川リバーウォーク委員会
- みなと塾
- NPO法人四日市ウミガメ保存会
- 野田賢司
- 山田優子、他

## 関東地方

- NPO法人新田環境みらいの会
- いきがい松山29
- 埼玉県山岳スポーツライミング協会  
自然保護委員会
- 新河岸川水系水環境連絡会☆
- 東川を愛する会
- ホッチプロジェクト
- ここから☆ビーチクリーン隊
- 大堀川の水辺をきれいにする会
- NPO法人空堀川に清流を取り戻す会
- ふるさと清掃運動会事務局
- 株式会社日水コン
- 空堀川を考える会
- 日本山岳会東京多摩支部自然保護委員会
- イオンスタイル座間チアーズクラブ
- 越後新川まちおこしの会
- 富士川ファンクラブ六郷地区
- みずとみどり研究会
- 齋藤悠一郎
- 福田隆行
- 大前日出男
- 澤田恵枝
- 高橋隆昌、他

## 近畿地方

- TANAKAMI子ども環境クラブ
- 釣り人による清掃活動
- なかつ野洲川たんけん隊
- 人と自然を守る会
- 淡海を守る釣り人の会
- NPO法人プロジェクト保津川
- アカデミック・スキルグループ3
- 木津川市子どもエコクラブサポーターの会
- 木津川を美しくする会木津川市支部
- ボーイスカウト京都91団
- 堺市立金岡南中学校理科部「いきものがかり」
- 寝屋川・恩智川流域環境フォーラム
- 高槻市立第六中学校:自然観察同好会
- 天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会
- 門真エコネットワーク連絡会
- 北播磨ビジョン委員会 環境分科会
- 日本武道玉谷道場スポーツ少年団
- 西宮友の会夙川方面
- 兼田将暉
- 山本泰靖、他

## 中国・四国地方

- 釣り人みんなで海をきれいにする会
- 釣りについでにごみ回収活動
- パナソニック松愛会西条支部
- あわっ子!エコクラブ
- NPO法人アーキバ
- 公益財団法人四万十

## 九州・沖縄地方

- 飯塚川づきあい交流
- 遠賀川いかだフェスタ
- 嘉穂水辺の楽校周辺
- 金辺川を守る会
- サクラの会
- 小竹に住みたいまち
- 笹尾川水辺の楽校周辺
- 田川ふるさと川づくり
- 中島自然再生協議会
- 原田自治犬鳴会
- 響みどりの会
- NPO法人おきな環境



全国の仲間との情報交流  
**会員募集中**  
 正会員:年2,000円/賛同会員:無料





カップ型飲料容器  
2,331個

1,253個

634個

444個

枚/カップ型飲料容器 23個

推進協議会、全国清  
等へ報告しています。

本数は、217億本、  
です。

議会2020年度データより

## 統計 2021年4月～11月

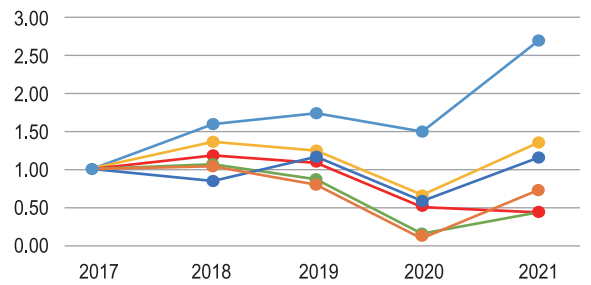
	件数 (**1)	範囲 (**2)	人数
川	610件	153,17Km	2,666人
海	48件	20,04Km	1,134人
湖沼	43件	33,18Km	538人

※1 同じ地点でも調査時期が異なる場合は複数件としてカウントしています。

※2 川の両岸調査をした場合、片岸の水辺距離を2倍で計算すると、  
調査した水辺の長さは、267.00kmになりました。

前年に続き、新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け、大規模な活動が減少する一方で、個人で定期的に活動される方からの調査報告が増えて件数が増加し、調査地域が全国各地に広がりました。

## 経年変化



※2017年を1.0として比較

年によって調査地点や回数が異なるため、単純な比較はできませんが、2021年は調査件数や調査距離が増加傾向にあるにもかかわらず、レジ袋は減少傾向にあります。2020年7月からのレジ袋有料化の効果と推測します。

## いました

☆関連団体が多数実施

### 国地方

海を守ろう  
ごみ回収  
委員会西中国支部  
クラブ  
ペラゴ  
万十川財団

### 地方

交流会  
エスタ実行委員会  
周辺の環境を守る会

まちづくりの会  
校運営協議会  
づくりの会  
議会

なわ環境クラブ、他

<p>ごみの中にマスクが目立つようになった。 西汐入川、遠賀川、国場川、他多数</p>	<p>有料化の効果があつて、レジ袋が減つた。 恩智川、飯尾川、他</p>	<p>コンビニの近くには飲食後のごみがある。 鴨川、伊佐々川、葉山川、他</p>	<p>道路からは見えにくい ため、人目につかず捨てられてしまう。 十勝川</p>
<p>放置された肥料袋が風で川に飛ばされてきた。 杉原川、鬼怒川</p>	<p>台風の影響でごみが多かつた。1割も拾えなかつた。 那珂川</p>	<p>コロナのせいか、今回は人もごみも少ない。 芹沢川</p>	<p>大型ごみが減ってプラスチックごみが増えている。総量は年々減っている。 多摩川</p>

## 2022年度も調査にご協力ください

報告期間 2022年4月～11月

ごみを調べて、水辺の環境を考える市民調査です。全国規模で水辺に散乱するごみを把握し、ごみ散乱防止対策、水辺の環境保全活動に役立てることを目指しています。是非ご参加ご報告下さい。



### 準備

ごみ処理方法確認

お早目に

大量のごみ回収が見込まれる場合は、処理方法について自治体等に相談します。

### できれば調査・回収

3種類のごみの数を調べる  
※ペットボトルのみの調査でもOK

調査当日

ごみの個数を報告シートに記入し、ごみ削減のためにできる事を参加者同士で考えます。  
※大量の場合は、標準的な袋のみ数えて、袋数で概算算出でもOK。

### 報告

報告シートを送付

調査終了後

報告シートと活動の様子を写した写真(任意)を、PC、スマホ、FAXでご送付下さい。

# 水辺のごみ見つけ! 2022 報告シート

## ▼ 調査内容 ※は必須項目

団体・個人名非公開希望

※ 団体・個人名

賛同会員希望（無料）  希望しない  既に会員

※ 人数

名

※ 調査年月日

年

月

日

※ 回収の有無

調査のみ

回収済み

※ 調査場所

川

海

湖沼,その他の水辺

まち

※ 場所名称

例：〇〇川（〇〇水系）  
水系がわかる場合は記載

※ 都道府県

※ 市町村

※ 調査地点

例：〇〇橋周辺など

※ 調査距離

m

川の場合の調査範囲

両岸  片岸

水辺の距離。川の場合は片岸の長さ、まちの場合は道のりの長さをご記入下さい

※ 飲料ペットボトル



本  
(※1)



レジ袋

枚  
(※2)



カップ型飲料容器

個  
(※2)

(※1) ペットボトルが大量の場合は、標準的な本数(1袋)×袋数の概算数値でもOKです  
(※2) 調査したがなかった場合は「0」、調査していない場合は「-」とご記入下さい

なぜ、この場所にごみがあると  
考えられますか？

多かったごみ・気になったごみ  
ごみを減らすためにできる事など  
気づいたことを記入ください

## ▼ 報告者情報

※ 氏名

※ MAILまたはFAX

- 毒ヘビやスズメバチなど危険な生き物にご注意ください。
- ボランティア保険、傷害保険などはそれぞれでご加入ください。
- 水面・水中での活動以外の場合は、水の中には入らないようご注意ください。
- 水面・水中で活動する場合は、必ずライフジャケットを着用し、安全に配慮ください。

## ▼ 報告先：全国川ごみネットワーク

PC・スマホで送る



[https://kawagomi.jp/mikke\\_form.html](https://kawagomi.jp/mikke_form.html)

フォームに調査内容を入力して送る

FAXで送る



FAX 0234-28-8191

この用紙をFAXで送る

活動写真をお送りください!



[kawa53@kawagomi.jp](mailto:kawa53@kawagomi.jp)

ウェブ・パンフレット等で紹介いたします!